

# JCI JAPAN TOYP 2020 エントリーシート

エントリー番号	(当会で記入致します)
氏名*	池島 英総
フリガナ*	イケシマ ヒデフサ

所属団体*	株式会社 SHANTI SHANTI COFFEE FARM
活動内容* (200 文字以内)	<p>活動の内容を200字でお書きください。</p> <p>ネパールで珈琲の栽培をしています。180 組の農家とグループを作り、おいしくて高品質のコーヒーづくりをしています。現在は郡で技術指導を行い、3,000 人を超す農協所属の農家とともに日々品質の向上を目指している。</p> <p>そのコーヒー畑はフルーツやスパイスなど多様な作物を植える農法で作っていますが、「コーヒーの森を丸ごと味わう」として、珈琲、ジャム、ハーブ、スパイス、など加工し販売しています。</p>
活動カテゴリ*	<input type="checkbox"/> ビジネス・経済・起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 倫理・環境 <input type="checkbox"/> 青少年育成・世界平和・人権 <input type="checkbox"/> 人道支援・ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治・法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他( ) <input checked="" type="checkbox"/>
紹介者氏名 紹介者がいる方は記入	宮島 徹
紹介者所属団体	一般社団法人 大阪青年会議所

<p>JCI JAPAN TOYP を どこで知りましたか？*</p>	<p>青年会議所会員からの推薦（ 青年会議所）・ホームページ・フェイスブック・ チラシ・メディア（ ）・その他（ ）</p>
<p>紹介理由 (200 文字以内) ※紹介者がいる方は 記載をお願い致します。</p>	<p>2008年、ネパールにおけるコーヒー市場はかなり悪い状態。多くの農家がコーヒー栽培を諦めました。そんな中、彼は世界に通じるコーヒー豆を作れる地盤がネパールにあると見出し、何年もかけてネパールの人々に教え、無農薬かつ美味しいコーヒー豆を作り出す事に成功しました。この活動の中で就職率の低いネパールの人々に多くの多くの雇用を生み出し、ネパール政府より感謝状を授与されたのです。</p>

■PR活動（全200文字以内厳守）

<p>顔写真*</p>	<p>(写真貼り付け)</p> <p>写真を張り付けて下さい。</p> 
<p>経歴 (200 文字以内)</p>	<p>経歴を記入して下さい。 活動歴、受賞歴などを記載してください。</p> <p>2008年 180人の現地生産者とグループを組み、ネパールでコーヒーの栽培を開始</p> <p>2009年 ネパール新聞、カンティプールの取材を受ける</p> <p>2010年 ネパール初の輸出規格確立のため、3か国のカップパーを呼び、カップング等のワークショップ開催 ネパール政府より感謝状授与（スイスのNGO ヘルベタス・JAICと一緒にイベントを実施）</p> <p>2011年 ネパール新聞、スマーリャーチャットラの取材を受ける 品質の改善に成功。さらなるおいしさを求め、精製方法の研究をスタート</p> <p>2012年 ネパール新聞「ネパールで活躍する外国人10人」に選出される</p> <p>2013年 愛知県に珈琲農園直営の“mol café”をOPEN シャンジャ群コーヒー組合の技術指導スタート</p> <p>2014年 朝日系TV「こんなところに日本人」の取材を受ける 現地の生産者にジープを寄付し、栽培、精製の技術向上の支援を行う 日本で法人化「SHANTI・SHANTI・COFFEE FARM」</p> <p>2016年 NHK Worldドキュメンタリー「Side by side」の取材を受ける JAICより木酢液の技術指導員を要請、ネパール全土に普及支援を開始</p> <p>2017年 ネパールTV「シャンジャ郡の珈琲組合取材」のインタビューを受ける</p> <p>2018年 農園発珈琲ブランド「FARMERS PASSION」を立ち上げ、現在に至る</p> <p>2019年 世界フェアトレードデー開催の東海最大のコーヒーイベント「コーヒーサミット」の副実行委員に就任</p>

<p>活動PR1* (200 文字以内)</p>	<p>2008 年。最高のコーヒー豆を作るためにネパールのシャンジャ地方を訪れ、この地で現地の仲間とコーヒー農業をはじめました。当時のネパールにおけるコーヒー市場はかなり悪い状態。品質と価格の折り合いがつかず、買い手がつかない状態が続いていました。多くの農家がコーヒー栽培を諦め、木を伐り出し、畑は荒れ放題。そんな中、可能性を見出した。栽培、精製さえ工夫すれば必ずいいものができる。私たちの長い挑戦ははじまりました。</p>
<p>活動PR2* (200 文字以内)</p>	<p>私たちが挑んだのは、無農薬によるコーヒー作りでした。コーヒーの豆を実らせるコーヒーノキは、樹種によりますが虫や病気に弱く、通常は農薬を使用します。でも、ネパールらしいおいしいコーヒーを作るため、そこに農薬や化学肥料を入れたくなかった。様々な試行錯誤を経て、たどり着いたのが森林農法と呼ばれるアグロフォレストリーです。複数の作物を組み合わせた農業で、自然と人間が、ほどよく協力しあう里山のような農法です。</p>
<p>活動PR3 (200 文字以内)</p>	<p>ほとんどの人は私たちの畑か森なのか、見分けがつかないでしょう。コーヒーの木はもちろん、ジンジャー、シナモン、バナナ、レモングラスなど多様な樹木が茂り互いが寄り添うようにして宝石のような実をつけます。それは人の手と天然のハウスで丁寧に育てたコーヒーの森です。どれも自慢の収穫物として、まるごと味っていただけるものとなっています。まさしく、森のあるところ経済が生まれる、土地活用によって富が得られるのです</p>
<p>SDGsのゴールと ターゲット番号及び 結びつきの説明</p> <p>※SDGsの取り組みをしている方は記載をお願い致します。</p>	<p>番号の記入 ( 1, 貧困をなくそう 9, 産業と技術革新の基盤を作ろう 10, 人や国の不平等をなくそう 11, 住み続けられる街づくりを 15, 陸の豊かさをまもろう 16, 平和と平等をすべての人に 17, パートナリーシップで目標を達成しよう )</p> <p>説明 (1,9,10,11,16,17 : 2030 年までにネパール、シャンジャ群のコーヒー生産及び輸出製品を増やし、発展途上の、さらに山岳地から、世界に通用する商品を広げる。)</p> <p>つながりの説明 (都会に人や仕事が集集中し、田舎は過疎化していきます。ぼくら活動する途上国のネパールでさらに田舎のマヤタリ村から、先進国の求める高品質の商品を生み出していきます。できれば、それぞれの地域の「素敵な何か」を形にし、伝えることでかなりの問題が解決に向かいと考えています)</p>

■質問事項（全200文字以内厳守）

<p>質問1* (200文字以内)</p>	<p>活動を始めたきっかけを教えてください</p> <p>当時のネパールにおけるコーヒー市場はかなり悪い状態。品質と価格の折り合いがつかず、買い手がつかない状態が続いていました。コーヒーの木を切る農家も多く手が付けられない状態でした。電気もなく、ストライキの続く難しい状態でしたが、珈琲の産地あるここからなら、品質が高くおいしいコーヒーが作れるだろうと決心しました。絶望の名kでもまだ希望を捨てなかった180人の地元農家とともにコーヒー栽培と精製をスタートしました。</p>
<p>質問2* (200文字以内)</p>	<p>この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか(ビジョン)</p> <p>途上国のネパールでさらに田舎のマヤタリ村から、先進国の求める高品質の商品を生み出していきます。できれば、それぞれの地域の「素敵な何か」を形にし、伝えることと、生産者の情熱とともに、生活者の喜びのなるようなものを生み出していきたい。</p>
<p>質問3* (200文字以内)</p>	<p>未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください(アクション)</p> <p>熱帯気候で収穫できないコーヒーやスパイスなどの地で様子は日本にはなかなか伝わってきません。すべて自分たちの手で行っています。大切なのは、すべての工程で高い品質を保つこと、消費者の気がつかない、もしくは欲しかった、最適な組み合わせを見つけ出すことがたいせつだと思っています。僕らの森の魅力を伝えるために、珈琲では新しい精製法を開発したり、いままで食べてこなかった、果皮の商品開発も取り組んでいます。</p>
<p>質問4* (200文字以内)</p>	<p>あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか(インパクト)</p> <p>生産者(ネパール)では、自分たちの地域の価値を発見し、大切に、ほこりをもって活動できるようになってきています。農業(珈琲の畑かの生産物を加工販売すること)で収入も一緒に向上しています。消費者(日本)ではいままで知らなかった、珈琲の品質や味に大きな影響をあたえるプロセスを理解することができたり、味わったことのない作成法の商品や新しい組み合わせ商品を安心して楽しめます。</p> <p>(例) ゼロから価値を生み出すこと、また地域で誰も行っていない事をする事で、参考となりより多くの企業にも地域の新たな価値と雇用を生み出し、明るい社会になるように取り組んでいます。</p>
<p>質問5 (200文字以内)</p>	<p>あなたの考えるリーダーシップをお答えください</p> <p>情熱を持ち働くこと、その「信念と働き」に賛同してもらうこと。</p> <p>(例) 社会をより良くするために行動が出来ることがリーダーであると考えております。</p>

■推薦者情報 推薦者がいる場合のみ記入

<p>ブロック名*</p>	<p>近畿ブロック</p>
<p>青年会議所名*</p>	<p>一般社団法人 大阪青年会議所</p>
<p>担当役職*</p>	<p>国際人材交流委員会 委員</p>
<p>担当者氏名*</p>	<p>宮島 徹</p>

フリガナ\*

ミヤジマ トオル

推薦理由\*  
(200 文字以内)

2008年、ネパールにおけるコーヒー市場はかなり悪い状態。多くの農家がコーヒー栽培を諦めました。そんな中、彼は世界に通じるコーヒー豆を作れる地盤がネパールにあると見出し、何年もかけてネパールの人々に教え、無農薬かつ美味しいコーヒー豆を作りだす事に成功しました。この活動の中で就職率の低いネパールの人々に多くの多くの雇用を生み出し、ネパール政府より感謝状を授与されたのです。